

3 つの **分科会** があります！ 分科会を選んでご参加ください。

## 第 1 分科会

### 経営指針

## 経営指針成文化・実践運動の現状と課題

### 同友会のツールを最大限に活用しよう

全国の同友会が全会員の成文化を推進している「経営指針」。近年では成文化した後に、しっかりと指針書を活用した実践的経営の大切さが提唱されています。経営指針成文化を起点として、成果につながる行動とは、そのためにどう実践するのかを前・中同協経営労働委員長の中山氏の報告から深めます。



なかやま ひでたか  
**中山英敬**氏  
(株)ヒューマンライフ  
代表取締役

設立：1998年  
資本金：1,000万円  
社員数：165名（社員78名/パート87名）  
事業内容：コールセンター業務の受託

## 第 2 分科会

### 同友会活動

## 同友会で何を学び、自社で何を実践してきたか

### わが社はなぜ、地場新産業創造に乗り出したか

全国で 47 番目、2005 年に誕生した秋田同友会。107 社でスタートした会勢は現在、353 社（2017.8.1時点）と年平均 20 社の純増で推移しています。また、秋田同友会は毎回平均して 10 名前後という全国行事への参加率の高さも特徴です。同友会での学びをどのようにして自社経営に落とし込み、どう取り組んでいるのか、齊藤民一代表理事の報告から学びます。



さいとう たみかず  
**齊藤民一**氏  
(株)三栄機械  
代表取締役社長  
秋田同友会代表理事

設立：1971年  
資本金：2,700万円 社員数：90名  
事業内容：省力化機械（産業用ロボット等）設計製作、航空機機体製造設備設計製作、航空機機体部品製造、航空機設備機材設計製作、産業機械設計製作、鋼構造物設計製作、各種プラント工事、設備（コンプレッサー、エレベータ、各種減速機等）メンテナンスなど  
<http://sanei-kikai.co.jp/>

## 第 3 分科会

### ワークライフバランス

## 『仕事と生活の調和』実現に向けた取り組みと課題

内閣府が提唱するワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）は、昨今の世相を背景に関心が高まっています。大規模企業では可能な「時間の確保」「経済的担保」「労働形態の選択」が、中小企業では難しいケースもあります。中小企業だからこそその工夫を加え、『中小型ワーク・ライフ・バランス』実現に向けた取り組み報告から、「人を生かす経営」の実現を考えます。



はなだ ひとし  
**花田 仁**氏  
鈴木建設工業(株)  
代表取締役社長  
青森同友会理事  
共同求人活動運営委員長

設立：1968年  
資本金：3,000万円 社員数：27名  
事業内容：建築・土木工事の設計施工  
開発商品「塩の部屋『いやしんす』」販売  
<http://www.suzukikensetsu.co.jp/>

#### ◆会場の周辺には◆

駐車場の数が限られていますので、できるだけお乗り合わせなどご協力ください。

#### ◆お申込みは◆

表面の参加申込書にご記入の上、青森同友会事務局へ FAX または Eメールでお願いします。

#### ◆チケットは◆

支部の役員・実行委員よりご購入願います。また、当日会場での購入もできます。

